

△注意

「傷害または物的損害が発生する可能性が想定される」内容です。

電源プラグ・電源コード・コンセントに関する事項

- 本製品の電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに電源プラグを持って引き抜いてください。感電、ショート、発火の原因になります。
- 本製品が万一水中で破損した場合は、必ず電源プラグを抜いてから取り出してください。
- ビニールなど他の鋭い魚を飼育される場合は、電源コードをキズつけられないよう保護してください。感電、漏電、破損の原因になります。
- 本製品はヒーター単品で(26°C±1.5°C)に水温を自動的に調節するオートヒーターです。観賞魚用サーモスイッチには絶対接続しないでください。故障や誤動作の原因になります。

ヒーター本体に関する事項

- ご使用の際は、水容量に合ったヒーターをお選びください。ヒーターが大きすぎて、ヒーター部の一部が水中から露出している、または、本取扱説明書の取り付けかたで図示しているようにセットが出来ない場合は、使用することはできません。不適なセットをしたまま使用すると、火災や重大事故の原因となります。
- 本製品(ヒーター)の空気中の空気、加熱状態での水温投入は、絶対にしないでください。やけど、火災、破損、故障の原因となります。
- 本製品のコード、ゴムキャップ、キスゴムは水中で劣化が進み、固くなつてひび割れを起こしたりして危険です。1年を経たヒーターの買い替えをおすすめ致します。感電、漏電の原因となります。
- 本製品は水温を下げる機能はありません。外気温が本製品の設定温度より高い場合は、ヒーターが作動しなくても水温が設定温度より高くなります。
- 安全回路が働くまでの短い時間であっても、空気をした場合はヒーター部が傷みますので、再使用はしないでください。

設置環境／用途に関する事項

- 本製品は観賞魚水槽以外の容器(ろ過槽、バケツ、衣装ケースなど)で使用しないでください。水槽以外の容器にヒーターを用いると、使用中に容器が転倒した際など、容器の材質によっては変形する恐れがあります。
- 本製品をガラス水槽以外の水槽(プラスチックまたはアクリル製など)で使用するときは、ヒーター部が直接水槽に触れないように配して下さい。直接触れた状態で使用すると、水槽が溶けたり、割れたりする場合があります。
- 水深の浅い水槽では使用しないでください。水の蒸発や飼育している生体が接触し、ヒーター部が空気中に出やすくなる危険です。
- 本製品をセットする場合は、必ず横置きにセットしてください。縦にセットすると対流の関係で温度に狂いが生じる場合があります。生体の死骸や水草が枯れる原因になります。
- ヒーター部は、使用中に水が減った場合でも、水面に露出しない位置で必ず付属のキスゴムで固定してください。破損、発火の原因となります。
- 水槽用の飾り物や岩などをヒーター部の上に落としたり、置いたりしないでください。また、セットする際もぶつけたりしないよう注意してください。破損の原因になります。
- 引火性のもの(シンナー、ガソリン、ベンジンなど)の近くでは使用しないでください。爆発や火災の原因となります。
- 直射日光がある場所や振動、ほこり等のある場所では使用しないでください。
- ヒーター部を砂利に埋めたりしないでください。正しく作動しない場合があります。
- 本製品に熱湯をかけてから、溶けたりしないでください。破損の原因となります。
- オゾン発生装置や殺菌灯などを使用されるごく、樹脂バーツを著しく劣化させ、故障の原因になります。
- 水槽の水は必ずエアポンプ等の通気装置を使用して循環させてください。水が滞留すると、正しい温度制御が出来なくなります。
- 必ず1回は水温が適切かどうか水温計(別売)で確認してください。また、水温計の種類による多少の温度誤差やデジタル水温計の電池切れ、または故障による誤表示をご注意ください。
- 観賞魚の飼育に適さない汚濁した異常に水質の水や観賞魚用薬品以外の薬品が入った水槽では使用しないでください。故障の原因になります。魚や水草にも有害です。
- 強アルカリ性、強酸性の水質での使用は全てのバーツが著しく劣化する恐れがあり、故障の原因になります。

保証について

■本製品には下記の保証規定を設けています。

本保証書は販売店で記入いたしますので、所定事項の記入および記載内容をご確認の上、大切に保管しておいてください。

SAMPLE

●お買い上げいただいた日から、淡水でご使用の場合は1年間を保証期間、海水または人工海水でご使用の場合は6ヶ月を保証期間とし、この期間内に正常な使用状態において故障、および損傷が発生した場合は、本保証書の記載内容にとどづいて無償修理いたします。なお、製品の傷およびキスゴムやキャップなどゴム部分の劣化(水質などにより劣化が早い場合があります)は保証の対象外になります。ヒーターは消耗品です。1年(海水は約6ヶ月)を自安に新しい物に交換してください。

●保証期間終了後、および保証期間内であっても、以下の場合は保証いたしません。

1. 製品の組立て、取り付けによる故障、および損傷。
2. ご使用上の誤意、過失による故障、および損傷。
3. 不当な修理や改造による故障、および損傷。
4. 日常の点検、お手入れの不備による故障、および損傷。
5. 家庭以外(船艤や車両などの荷物)で使用されたことによる故障、および損傷。
6. 屋外で使用したことによる故障、および損傷。
7. 観賞魚用器具の水槽に水槽以外で使用したことによる故障、および損傷。
8. 常温水質による故障、および損傷。
9. オゾン発生装置や殺菌灯などの使用によるゴム、樹脂バーツの劣化、および損傷。
10. 観賞魚用器具以外の器具が入った水槽で使用したことによる故障、および損傷。
11. 指定以外の電源(電圧、周波数)による故障、および損傷。
12. 火災、地震、水害、公害、落雷など、その他天災地変による故障、および損傷。
13. 魚類など生体の死骸や病気、および水草の枯れ。
14. 本保証書に記載の商品名、お買い上げ日、販売店の記入がない場合。
15. 本保証書の字書き換えられた場合。
16. 本保証書の字書き換えられた場合。

●本保証書は再発行いたしませんので、紛失しないように大切に保管してください。
●保証修理をお受けになるときは、お買い求めの販売店、または当社までご連絡ください。
●保証修理をお受けになるときは、本保証書を提示してください。
●保証期間終了後の修理につきましては、お買いまの販売店、または当社までご連絡ください。
●本保証書は日本国内においてのみ有効です。Effective only in JAPAN

この保証書は、明示した期間、条件において無償修理をお約束するものです。
したがって、この保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

※製品の改良又は、その他諸事情により切り替わる場合があります。

お客様相談窓口 ☎ 0743-66-2777

受付時間: 土日祝を除く、月~金曜日

AM9:00~12:00 PM1:00~4:00

http://www.kotobuki-kogeji.co.jp/

本書の記載内容の一部または全部を、無断転載することはかたくお断りします。
All Rights Reserved, Copyright © 2019 Kotobuki Kogeji Co., Ltd. 110719①
001090

高性能 IC 制御式・サーモスイッチ不要

セーフティオート SP SAFETY AUTO SP

KOTOBUKI

取扱説明書



この取扱説明書は大切に保管しておいてください。

この度は、当社製品をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。
本書には本製品をご使用いただくための注意事項、使用方法などを記載しております。

本製品をご使用になる前に必ずお読みになり、記載内容を十分にご理解ください。

■安全にお使いいただくために ■

必ずお読みください。

※ヒーターは消耗品です。長期間ご使用を続けられると、電源コードやキャップなどは水中で劣化が進み、固くなつてひび割れを起したりして危険です。感電や漏電、生体の死亡の原因になりますので、必ず1年(海水使用の場合は約6ヶ月)を目安に交換してください。

※本製品は観賞魚飼育を目的として作られています。他の目的には、絶対に使用しないでください。

△警告

「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。

電源プラグ・電源コード・コンセントに関する事項

- 電源はAC100V(一般家庭用)を守ってください。また、電源はタコ足配線にならないようにしてください。火災や感電の原因になります。
- 電源コンセントは、水槽より高い位置にある様に、電源コードをつたわって水滴がプラグやコンセントにかかるないようにして下さい。感電や発火の原因になります。
- 電源コードや電源プラグが傷んでいたり、コンセントへの差し込みがゆるい場合は使用しないでください。感電やショート、発火の原因になります。
- 電源コードを破損させたり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたり、挟み込んだり、重い物を載せたりしないでください。また、出荷時のたばねた状態では使用しないでください。感電や漏電、火災の原因になります。
- 電源プラグがコンセントに正しく差し込まれているか、また、電源プラグの刃やコンセントに汚れやほこりなどが付いているいか定期的に点検してください。放置すると、感電や火災の原因になります。
- 海水魚水槽に使用される場合は、電源プラグやコンセントの塩分や汚れをこまめに点検し、付着している場合は、必ず拭き取ってください。漏電や発火の原因になります。
- 本製品のセットやお手入れの際などに、水中に手を入れる場合は、必ず水槽で使用している電気製品全ての電源プラグを抜いてから行ってください。感電の原因になります。
- 電源プラグをコンセントに差し込むときや、コンセントから抜くときは、ぬれた手で行なわないでください。また、コンセントから抜くときは、必ず電源プラグを持って抜いてください。感電事故の原因になります。

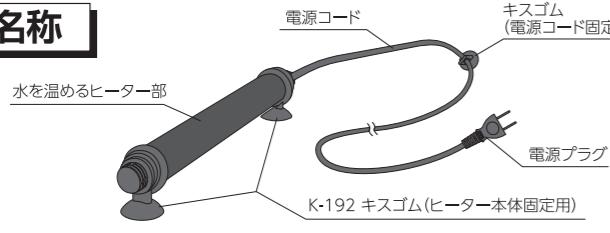
ヒーター本体に関する事項

- 本製品を分解したり、修理、改造は絶対にしないでください。けがや故障、火災の原因になります。
- 万一機器から煙が出たり、異臭があるなどの異常があるときは、ただちにコンセントから電源プラグを抜いて、使用を中止してください。その後、お買いまになった販売店、または当社までご連絡ください。異常状態での使用は、火災や故障の原因になります。
- 通電中、または通電停止直後のヒーターの側に紙や布、樹脂など燃えやすい物は置かないでください。火災の原因になります。

設置環境／用途に関する事項

- 本製品は屋内専用ですので、屋外では使用しないでください。また、湯気や油煙の当たるところ、ほこりや湿気の多いところでは使用しないでください。感電や発火の原因になります。
- お子様だけでの使用や幼児の手の届く所での使用は避けてください。その後、お買いまになった販売店、または当社までご連絡ください。異常状態での使用は、火災や故障の原因になります。
- ヒーターを水槽外に取り出すときは、必ず電源プラグをコンセントから抜き、十分に冷やした後(約5~15分後)に取り出してください。感電、やけど、火災、故障の原因になります。

各部の名称



電子制御式水温管理

- 本製品は、高性能IC制御により、従来のサーマルスイッチ式のオートヒーターよりも正確な温度制御を行います。
- 水温管理(調節)は右図の様に26°Cを中心平均±1.5°Cの範囲で水温管理を行います。
- ※外気温15°C以下、または26°C以上の環境下では外気温に左右され、適温(26°C±1.5°C)にならないことがあります。
- ※ヒーターの適応水容量以上のご使用では能力の不足により、適温(26°C±1.5°C)にならないことがあります。

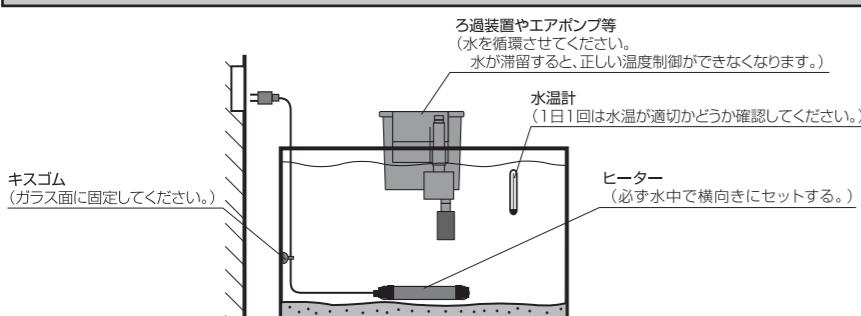
取り付けかた

- 衝撃が加わったときにヒーター部や中の部品が破損し誤作動につながりますので取り扱いにはご注意ください。落したり、衝撃が加わった後は、ヒーター本体が破損していないか十分に確認してください。また、使用にあたっては、こまめに水温をチェックするか、1週間ほど生体の入っていない水槽に入れて異常がないか確認してください。
- 魚や水草に悪影響をあたえる油や、洗剤などを付着しないように注意してください。

以下の手順で、セーフティオートSPの取り付けを行ってください。

注意

本製品はヒーター単品で26°C±1.5°Cに水温を自動的に調節するオートヒーターです。サーモスイッチには絶対接続しないでください。故障や誤動作の原因になります。(当社製品CパワーサーモE-T-Xシリーズには接続が可能です。)



- 本製品を設置される前に破損していないかご確認ください。
- 水槽をセッティングする前に本製品を水槽内に設置します。設置例として上図をご参照ください。
- ヒーター本体用キスゴムでヒーター本体を、水槽内側のガラス面に取り付け、電源コード固定用キスゴムで電源コードを固定してください。
- 水槽に水が入っているのを確認し、本製品の電源プラグをご家庭のAC100V電源(一般家庭用)に差し込んでください。

設置の際のご注意

◆ヒーター本体は、必ず横置きにセットしてください。縦にセットすると対流の関係で温度に狂いが生じる場合があります。生体の死骸や水草が枯れる原因になります。



◆ヒーター部は、使用中に水が減った場合でも、水面に露出しない位置で設置してください。また、必ず付属のキスゴムで固定してください。



◆水槽用の飾り物や岩などをヒーターの上に落としたり、置いたりしないよう注意してください。ヒーター部の破損の原因になります。



◆ヒーター部を砂利に埋めたりしないでください。ヒーター部の破損や温度誤差の原因になります。



◆ヒーター部の近くに水槽用マグネット(コケ取り用)などを放置しないでください。強い磁力でヒーターの内蔵回路が誤作動する場合があります。



◆電源プラグを差し込むときや、抜くときは、ぬれた手で行なわないでください。また、コンセントから抜くときは、必ず電源プラグを持って抜いてください。感電事故の原因になります。



●水温計は、なるべくヒーター本体から離れた位置に取り付け、適正な水温になっているか定期的に確認してください。また、水温計の種類による多少の温度誤差やデジタル水温計の電池切れ、または故障による誤表示をご注意ください。

●特に春～夏における気温が上昇し、設定温度よりも外気温が高くなる場合は、ヒーターが作動しないで外気温につられて水温が高くなりますが、本製品の故障によるものではありません。本製品には、水温を下げる機能はありません。

●本製品をご使用の際は、必ずろ過装置やエアポンプ等で水槽内の水を循環させてください。

●ヒーターの適応水温以上のご使用及び外気温15°C以下、または26°C以上の環境下では、外気温に左右され適温(26°C±1.5°C)にならない場合があります。

安全回路について

■本品は空気きさ防止ヒューズを搭載しております。 万一、水中以外で空気きさをした場合でも、ヒーター表面温度は※統一基準規格を超えることなく、通電を停止します。当機能(安全回路)が働くとその後の再使用は出来ませんのでご注意ください。

※「統一基準規格」とは…ヒーター表面温度(接触表面):気中の表面温度を400°C以下(400°C紙が自然発火しない温度)に抑えること等。

●安全回路が働くヒーターの作動がストップした場合は、電源プラグをコンセントから抜き、ヒーター本体が十分冷めたのを確認してから(約5~15分後)取り出してください。その後、新しいヒーターをお買いまください。

●安全回路が働くまでの短い時間であっても、空気きさをした場合はヒーター部の表面加工が傷みますので、再使用はしないでください。



お手入れのしかた

■1ヵ月に1度は、本製品のお手入れを行ってください。(下記参照)

- 作業をするときは、必ず電源プラグを抜いてから行ってください。
- 電源プラグを抜いた直後は、ヒーター部が熱くなっていますので、十分に冷やした後(約5~15分間)に取り出してください。
- 本製品を使用しているヒーター部に水中のカルシウム分などの汚れが付着します。ヒーターの不良ではありませんが、これらは放置すると硬く蓄積し、除去しにくくなりますのでごまめにポンプ等でお手入れを行ってください。
- (その隙際)ブラシ等は強く擦るとヒーター部を破損させるおそれがありますので、使用しないでください。
- 水質